

コロナ禍における会員の取組み紹介!!

第2弾

スズキ労働組合本社支部

『非対面での教宣活動』を強化!



支部長 神谷 弘樹さん
※撮影の為マスクを外しています

さらに、チラシの職場回覧だけではなく、キャラバン隊に代わる周知ツールの1つとして、書記局前にティッシュボックスを設置しました。ティッシュには、浜松中央・東支店で実施している無担保ローン「インターネット仮申込みキャンペーン」のチラシを封入し、1人でも多くの組合員の目を引き寄せ、手に取りやすい工夫しました。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、毎年開催しているキャラバン隊が実施できず、組合員への教宣活動が制限されてしまうことを懸念していました。そのような環境下、無担保ローン推進のために支部独自でチラシを作成して職場回覧しました。また、新型コロナウイルスに負けず運営委員会員全体で教宣活動を盛り上げていくため、運営委員会でそのチラシを共有化し、教宣活動の活性化を図りました。



取組みの成果として、スズキ労働組合(浜松中央・東支店扱い)における2020年度上期のインターネットローン仮申込み件数は166件と前年同期比+68件と大きく増加しました。

10月から取扱いを開始した妊活サポートローン「あ・ゆ・み」についても、企業内の「ろうきん」ATMコーナーに特設チラシを設置し、「非対面での教宣活動」に励んでいます。

静岡部品互助会

会社と連携して「ろうきんDCプラン(選択制)」説明会を実施

新型コロナウイルスの影響により、「ろうきんDCプラン」の導入時説明会を当初の時期から延期することとなりましたが、コロナ対策と従業員への情報提供方法の折り合いについて支店・本部・労金連合会と十分検討を重ね、会社のバックアップも得て実施に至りました。感染症対策として全16回の分割実施することで参加人数を絞り、共通する説明は連合会作成のDVDを使用するなどし、三密や飛沫感染防止に留意しました。



説明会風景

密を避けるため説明会を少人数で開催したことにより結果的に制度への理解が深まりました。説明会以降、従業員の30%を超える新規申込み(iDeCoからの移管含む)を受付する状況となっています。



総務部長 池ヶ谷 泰一さん
※撮影の為マスクを外しています



説明会風景

これまで互助会では会社、「ろうきん」と連携し従業員の「くらしの安定・安心」を考え、計画的に財形貯蓄、iDeCoやNISA制度等について順次勉強会をしてきましたが、更にワンステップ上の取組みができたと考えます。

掲示板も有効利用しています

従業員へ「ろうきん」を身近に感じてもらうよう、工場への入口付近に「ろうきん」情報を掲示しています。コロナ禍でも見た人が元気になるよう、華やかにみせる工夫をしています。



社内掲示板(ろうきん)コーナー